

お知らせ

11月は「滋賀県子ども・若者育成支援強調月間」です

スローガンは、「たくましく 伸びよう 伸ばそう 湖国の子」です。

取組みの重点は、「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」、「有害環境の浄化活動の推進」、「児童虐待防止の総合的な支援」です。

市の青少年センターでは、強調月間の一環として少年補導委員の皆さんやセンター職員がきめ細かな補導活動や啓発活動を実施します。

☆小中学校で出前の啓発教室を行っています

本年度は市内の17小学校、6中学校で、覚せい剤・シンナー・たばこなどを乱用することの恐ろしさやインターネット、携帯電話の適切な使い方等についての啓発教室を実施しています。

薬物やインターネット等についての正しい知識を持つことが乱用防止や被害(犯罪)防止の第一歩です。悪の誘いを「断る勇気」や相手を「思いやる気持ち」を持つことが大切です。

*インターネット、携帯電話にフィルタリングサービスを活用しましょう!



フィルタリングとは・・・

子どもたちに見せたくないアダルトサイトなど、有害情報が含まれるサイトを画面に表示しないように制限する便利な機能です。しかし、万能ではありません。親子で特徴や機能を正しく理解することが大切です。

▶長浜駅の白ポスト



☆市内のJR駅（近江塩津駅を除く）に白ポスト（有害図書等回収箱）を設置しています。

青少年にとって有害な成人用の本・雑誌・DVD・ビデオ等を家庭に持ち込まない運動と啓発の一環です。

☎長浜青少年センター (65-2010)
☎木之本青少年センター (82-4798)

11・12月 長浜市青少年健全育成強調月間

子ども・若者育成支援強調月間 ～育てよう健やかに 支えようみんなで～

11・12月は「長浜市青少年健全育成強調月間」です。「子ども・若者の社会的自立支援の促進」「生活習慣の見直しと家庭への支援」「児童虐待の予防と対応」「子ども・若者を犯罪や有害環境等から守るための取組の推進」を重点事項として、さまざまな行事や広報活動等を行います。この機会に、子ども・若者育成支援について、一人ひとりが自らの問題として、家庭や学校はもちろん職場や地域社会などでも考えてみませんか。

- ★豊かな心をはぐくむ家庭づくりの推進
 - ・「悩みなら 何でも言っちゃえ 家族だもん」(標語より)
- ★明るい家庭生活・地域社会づくりの推進
 - ・進んで「あいさつ」を交わしましょう。
 - ・登下校の子どもの安全を守りましょう。
- ★環境浄化・非行防止活動の推進
 - ・加害者や被害者にならないよう携帯・インターネットの正しい使い方を行いマナーを守りましょう。
 - ・「万引きは犯罪である」と正しくしつけましょう。今、子どもの「万引き」が増加しています。

☎長浜市青少年育成市民会議<生涯学習・文化スポーツ課内> (65-6552)

長浜市青少年育成市民のつどい

長浜の次代を担う青少年が夢と希望を持ち、健全に成長できるよう市民ぐるみで考え、よりよい社会を築くために開催します。(入場無料)

【とき】12月3日(土)13時～16時
【ところ】リュートプラザ(びわ文化学習センター)
【内容】

- ☆青少年育成活動事例発表
 - ・鼓笛演奏(六荘認定こども園5歳児)
 - ・チャンバラ(チャンバラフィットネス)
- ☆明るい家庭づくり標語表彰
 - ・家庭対策部長賞(小学校低・中・高学年部門)
 - ・市民会議会長賞(中学生部門)
 - ・市長賞(高校生・一般の部門)
- ☆小・中学生による意見発表
- ☆基調講演

「今、子どもが危ない時代
まわりの大人にできること」
講師：フリーライター 山本健治氏

TOPICS

原子力の安全対策について

長浜市原子力災害対策計画の策定に向けた検討委員会を設置しました

東日本大震災にともなう福島第1原子力発電所の事故を受け、本市の原子力災害に対応するための計画を本年度策定予定ですが、このたび、内容等を検討・審議していただく「長浜市原子力災害対策計画検討委員会」を設置しました。

検討委員会は、原子力防災や放射線の専門家、市民など11人で構成され、今後、滋賀県から示される放射線の拡散予測による被害シミュレーション等を参考にしながら、本市の避難区域の設定や具体的な対策等を中心とした計画を策定していきます。

10月25日(火)、第1回検討会議を開催し、計画の策定方針や今後のスケジュール、基本資料の整理について議論しました。今後、平成24年3月の策定に向けて、4回程度の検討委員会を予定しています。

●検討内容

- ①基本的事項(計画の目的・位置づけ、考え方)
- ②避難区域の設定等
- ③避難体制等の整備
- ④住民等への情報伝達および知識の普及と啓発

●委員構成

- ・滋賀県 1人
 - ・彦根地方気象台 1人
 - ・木之本警察署 1人
 - ・長浜警察署 1人
 - ・長浜消防署 1人
 - ・学識経験者 3人
 - ・市民代表 2人
 - ・副市長
- (合計11名)

●検討委員会スケジュール

日程	検討委員会(予定)
10月	第1回検討委員会(10/25) ・策定方針、今後のスケジュール、基本資料の整理等
12月	第2回検討委員会 ・具体的対策等の検討 (避難区域の設定、避難体制の整備等)
2月	第3回検討委員会 ・計画素案の検討
3月	第4回検討委員会 ・計画案の検討

☎防災危機管理課 原子力安全対策室 (65-6555)



☎防災危機管理課 (65-6555)

防災訓練を行いました

市では、10月16日(日)に山本山運動広場において市民、防災関係機関、応援協定企業・団体、応援協定市、市が一致団結して訓練を実施しました。

7時に柳ヶ瀬・関ヶ原断層帯を震源とする地震が発生したとの想定により、地震発生直後の自分や家族の身を守る訓練や、各自主防災組織(自治会)で初期消火、避難誘導、救出救護活動等が実施されました。

その後、メイン会場である山本山運動広場で、朝日小学校区自治会の住民によるバケツリレーや担架による搬送リレー、防災関係機関などによる救出・火災防訓練、応急救助活動訓練、炊き出し訓練、防災ヘリの要救助者救出訓練などを実施しました。

メイン会場での訓練には、朝日小学校区自治会の住民665人、防災関係機関等530人の計1195人、約70台の車両が参加しました。

災害時には公助のみならず、市民による自助・共助が非常に重要です。今後も引き続き、市民の防災行動力の向上と防災意識の高揚を図るため、訓練を実施していきます。